

&lt;制限時間：6分&gt;

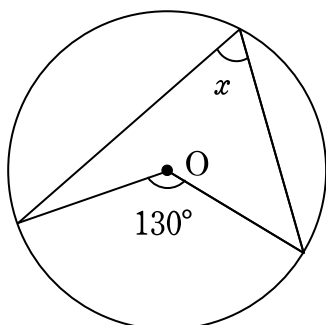
組

番

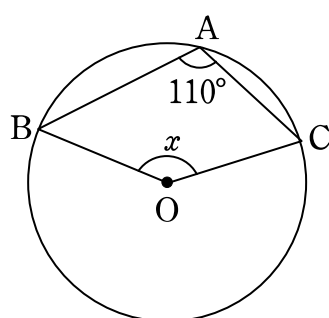
氏名

【問題】 次の $\angle x$ の大きさを求めなさい。(点Oは、円の中心とする。)

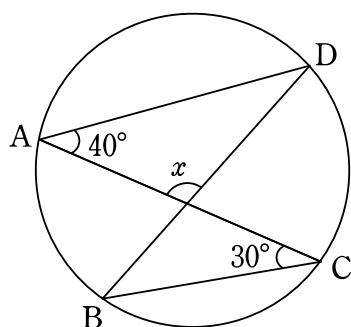
①



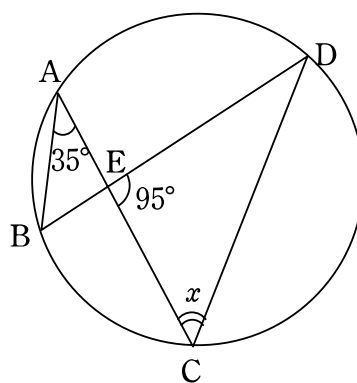
②



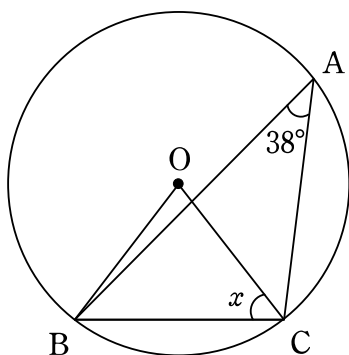
③



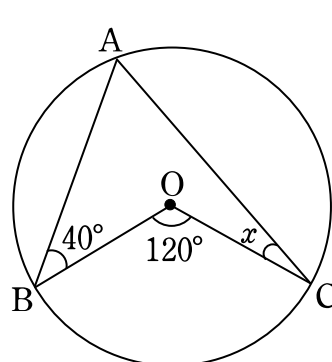
④



⑤



⑥



&lt;見直しチェック&gt;

1回目

2回目

できなかった

【問題】 次の  $\angle x$  の大きさを求めなさい。(点  $O$  は、円の中心とする。)

① 円周角と中心角の関係から

$$\begin{aligned}\angle x &= \frac{1}{2} \angle AOB \\ &= \frac{1}{2} \times 130^\circ \\ &= 65^\circ\end{aligned}$$

② 円周角の定理により、

点  $A$  を含まない方の  $\widehat{BC}$  に対する中心角は

$$2 \times \angle BAC = 2 \times 110^\circ = 220^\circ$$

よって  $\angle x = 360^\circ - 220^\circ = 140^\circ$

③  $\widehat{AB}$  に対する円周角であるから

$$\begin{aligned}\angle ADB &= \angle ACB = 30^\circ \\ \text{三角形の内角の和は } 180^\circ \text{ であるから} \\ \angle x &= 180^\circ - (40^\circ + 30^\circ) \\ &= 110^\circ\end{aligned}$$

④  $\widehat{BC}$  に対する円周角について

$$\begin{aligned}\angle BDC &= \angle BAC = 35^\circ \\ \text{よって, } \triangle CDE \text{ において} \\ \angle x &= 180^\circ - (35^\circ + 95^\circ) \\ &= 50^\circ\end{aligned}$$

⑤  $\widehat{BC}$  において、円周角の定理により

$$\begin{aligned}\angle BOC &= 2 \angle BAC = 2 \times 38^\circ = 76^\circ \\ \triangle OBC \text{ は } OB = OC \text{ の二等辺三角形で} \\ \text{あるから } \angle x &= (180^\circ - 76^\circ) \div 2 = 52^\circ\end{aligned}$$

⑥  $\widehat{BC}$  において、円周角の定理により

$$\begin{aligned}\angle BAC &= \frac{1}{2} \angle BOC = \frac{1}{2} \times 120^\circ = 60^\circ \\ \triangle OAB \text{ は } OA = OB \text{ の二等辺三角形であるから} \\ \angle OAB &= \angle OBA = 40^\circ \\ \triangle OAC \text{ も } OA = OC \text{ の二等辺三角形であるから} \\ \angle OAC &= \angle OCA = \angle x \\ \text{よって, } \angle BAC \text{ について} \\ 40^\circ + \angle x &= 60^\circ \\ \angle x &= 20^\circ\end{aligned}$$

&lt;制限時間：6分&gt;

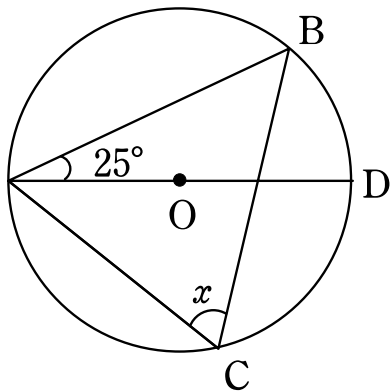
組

番

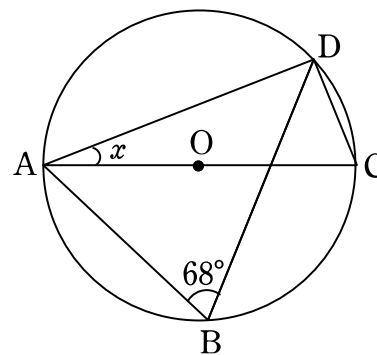
氏名

【問題】 次の $\angle x$ の大きさを求めなさい。(点Oは、円の中心とする。)

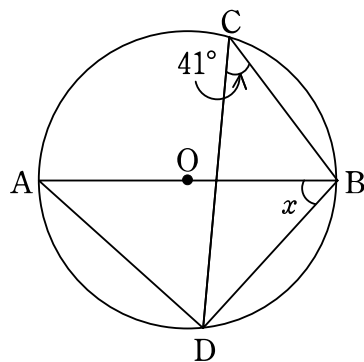
①



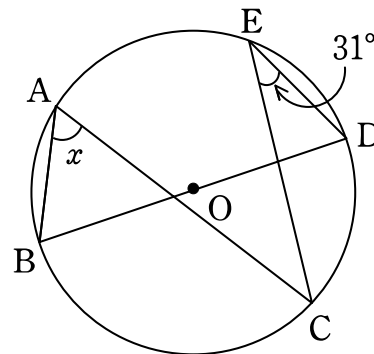
②



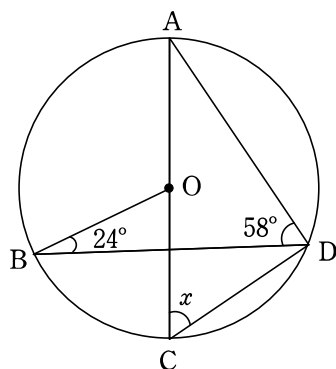
③



④



⑤



&lt;見直しチェック&gt;

1 回目

2 回目

できなかった

【問題】 次の  $\angle x$  の大きさを求めなさい。(点  $O$  は、円の中心とする。)

① 半円の弧に対する円周角は

$$90^\circ \text{ であるから } \angle ABD = 90^\circ$$

$\triangle ABD$  において

$$\angle ADB = 180^\circ - (90^\circ + 25^\circ) = 65^\circ$$

$\widehat{AB}$  において、円周角の定理により

$$\angle x = \angle ADB = 65^\circ$$

② 線分  $AC$  は円  $O$  の直径であるから

$$\angle ADC = 90^\circ$$

$\widehat{AD}$  に対する円周角について

$$\angle ACD = \angle ABD = 68^\circ$$

よって、 $\triangle ACD$  において

$$\begin{aligned} \angle x &= 180^\circ - (90^\circ + 68^\circ) \\ &= 22^\circ \end{aligned}$$

③  $\widehat{BD}$  に対する円周角より

$$\angle BAD = \angle BCD = 41^\circ$$

線分  $AB$  は円の直径であるから

$$\angle ADB = 90^\circ$$

よって、 $\triangle ABD$  において

$$\angle x = 180^\circ - (41^\circ + 90^\circ)$$

④  $\widehat{BC}$ ,  $\widehat{CD}$  において、円周角の定理により

$$\angle BDC = \angle BAC = \angle x$$

$$\angle CBD = \angle CED = 31^\circ$$

半円の弧に対する円周角の大きさは  $90^\circ$  であるから

$$\angle BCD = 90^\circ$$

$$\text{よって } \angle x = 180^\circ - (90^\circ + 31^\circ) = 59^\circ$$

⑤ 線分  $AC$  と線分  $BD$  の交点を  $E$  とする。

線分  $AC$  は円の直径であるから

$$\angle ADC = 90^\circ$$

$$\text{よって } \angle BDC = 90^\circ - 58^\circ = 32^\circ$$

$\widehat{BC}$  において、円周角の定理により

$$\begin{aligned} \angle BOC &= 2\angle BDC = 2 \times 32^\circ \\ &= 64^\circ \end{aligned}$$

$\triangle OBE$  において、内角と外角の性質から

$$\angle BEC = 24^\circ + 64^\circ = 88^\circ$$

$\triangle CDE$  において、内角と外角の性質から

$$\angle x + 32^\circ = 88^\circ$$

$$\text{したがって } \angle x = 56^\circ$$

<制限時間：6分>

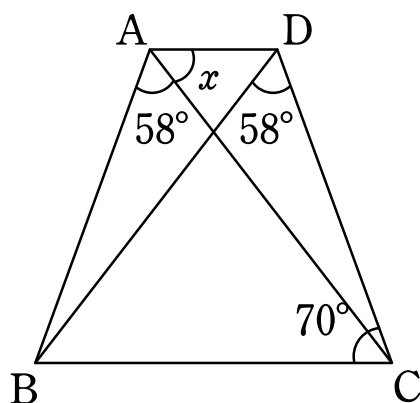
組

番

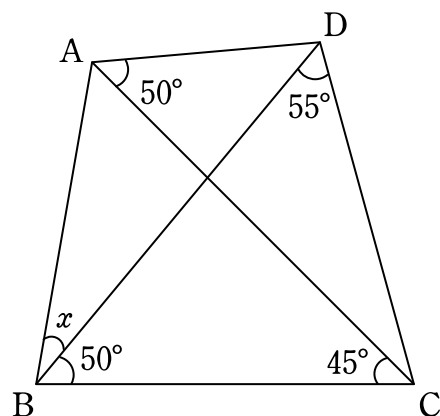
氏名

【問題】 下の図の $\angle x$ の大きさを求めなさい。

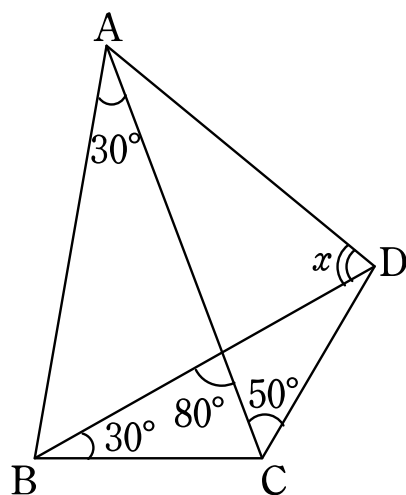
①



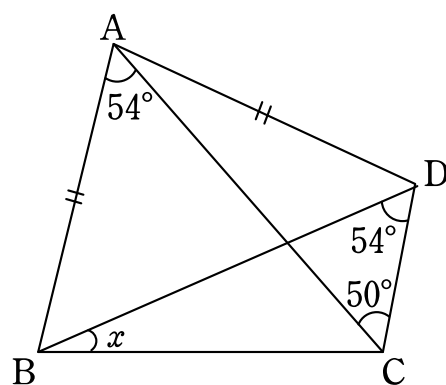
②



③



④



<見直しチェック>

1回目

2回目

できなかった

【問題】下の図の $\angle x$ の大きさを求めなさい。

- ①  $\angle BAC = \angle BDC = 58^\circ$  であるから、4点 A, B, C, D は1つの円周上にある。

よって、円周角の定理により  $\angle DBC = \angle x$

$\triangle DBC$  において、 $\angle DBC = 180^\circ - (\angle BDC + \angle BCD)$  であるから

$$\angle x = 180^\circ - (58^\circ + 70^\circ) = 52^\circ$$

- ②  $\angle CAD = \angle CBD$  であるから、円周角の定理の逆により、

4点 A, B, C, D は1つの円周上にある。

$\widehat{BC}$  に対する円周角について

$$\angle BAC = \angle BDC = 55^\circ$$

よって、 $\triangle ABC$  において

$$\angle x = 180^\circ - (55^\circ + 50^\circ + 45^\circ) = 30^\circ$$

- ③ AC と BD の交点を E とする。

$\triangle BCE$  の内角の和から

$$\begin{aligned}\angle ACB &= 180^\circ - (30^\circ + 80^\circ) \\ &= 70^\circ\end{aligned}$$

$\triangle ECD$  の内角と外角の性質から

$$\angle BDC = 80^\circ - 50^\circ = 30^\circ$$

$\angle BAC = \angle BDC$  であるから、4点 A, B, C, D は同一円周上にある。

よって、 $\widehat{AB}$  に対する円周角であるから

$$\angle x = \angle ACB = 70^\circ$$

- ④  $\angle BAC = \angle BDC$  であるから、4点 A, B, C, D は同一円周上にある。

$\widehat{AD}$  に対する円周角であるから  $\angle ABD = \angle ACD = 50^\circ$

$AB = AD$  であるから  $\angle ADB = \angle ABD = 50^\circ$

$\widehat{CD}$  に対する円周角であるから  $\angle CAD = \angle CBD = \angle x$

$\triangle ABD$  において  $50^\circ + 50^\circ + 54^\circ + \angle x = 180^\circ$

$$\angle x = 26^\circ$$

&lt;制限時間：6分&gt;

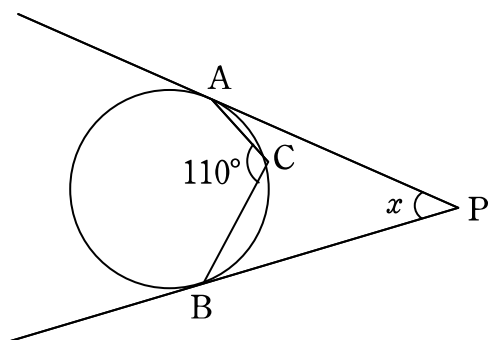
組

番

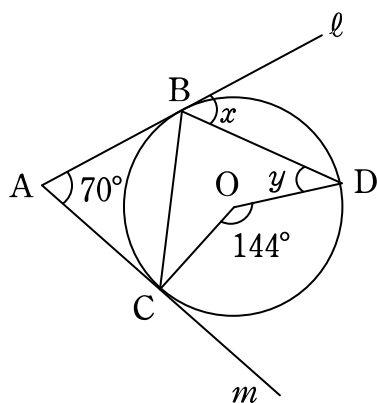
氏名

【問題】 次の問に答えなさい。

- ① 下の図のように、3点  $A$ ,  $B$ ,  $C$  が円周上にあり、2本の半直線  $PA$ ,  $PB$  はともに円の接線である。 $\angle ACB = 110^\circ$  であるとき、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。



- ② 下の図で、点  $O$  は円の中心で、点  $A$  から円に引いた接線  $\ell$ ,  $m$  と円との接点をそれぞれ点  $B$ ,  $C$  とします。図のように、点  $D$  を円周上にとったとき、 $\angle x$ ,  $\angle y$  の大きさを求めなさい。



&lt;見直しチェック&gt;

1回目

2回目

できなかった

【問題】 次の問に答えなさい。

- ① 円の中心を  $O$  とすると、接線の性質から

$$\angle OAP = \angle OBP = 90^\circ$$

$\widehat{ACB}$  に対する中心角 (大きい方の  $\angle AOB$ ) は

$$110^\circ \times 2 = 220^\circ$$

四角形  $AOBP$  の内角の和について

$$90^\circ + (360^\circ - 220^\circ) + 90^\circ + \angle x = 360^\circ$$

$$\angle x = 40^\circ$$

- ② 円周角の定理により  $\angle CBD = \frac{1}{2} \angle COD = 72^\circ$

円の接線の性質により,

$$AB = AC \text{ であるから } \angle ACB = \angle ABC$$

$$= (180^\circ - 70^\circ) \div 2$$

$$= 55^\circ$$

$$\text{よって } \angle x = 180^\circ - (55^\circ + 72^\circ)$$

$$= 53^\circ$$

$$OB \perp \ell \text{ であるから } \angle y = 90^\circ - \angle x$$

$$= 37^\circ$$



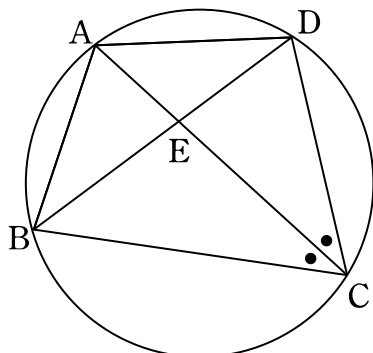
&lt;制限時間：5分&gt;

組

番

氏名

【問題】下の図で、点 A, B, C, D は円周上にあり、AC と BD の交点を E とする。

 $\angle ACB = \angle ACD$  のとき、次の (1), (2) に答えなさい。

- (1)  $\triangle ABE$  と  $\triangle ACB$  が相似になることを次のように証明した。 $\overset{\text{ア}}{\square}$ ,  $\overset{\text{イ}}{\square}$  にあてはまることばを入れなさい。

[証明]

 $\triangle ABE$  と  $\triangle ACB$  で $\widehat{AD}$  に対する  $\overset{\text{ア}}{\square}$  は等しいので

$$\angle ABD = \angle ACD$$

仮定より,  $\angle ACB = \angle ACD$ よって,  $\angle ABE = \angle ACB$  ..... ①また,  $\angle BAC$  は共通だから,  $\angle BAE = \angle CAB$  ..... ②①, ② から,  $\overset{\text{イ}}{\square}$  がそれぞれ等しいので

$$\triangle ABE \sim \triangle ACB$$

- (2)  $AB = 6 \text{ cm}$ ,  $AC = 9 \text{ cm}$  のとき,  $AE$  の長さを求めなさい。

&lt;見直しチェック&gt;

1 回目

2 回目

できなかった

【問題】(1) (ア) 円周角 (イ) 2組の角

(2)  $\triangle ABE \sim \triangle ACB$  であるから

$$AB : AC = AE : AB$$

よって  $6 : 9 = AE : 6$

したがって  $AE = 4 \text{ cm}$